



三宅村立三宅小学校
学校だより

発行者 校長 堀 俊司
〒100-1102 三宅村伊豆468
電話；04994-2-0039
FAX；04994-2-0300

学校 HP



e-Mail；miyakesyo@wine.ocn.ne.jp

教育目標 ㊦ 自らすすんで学ぶ子 ㊧ やさしい心をもち協力できる子 ㊨ 健康な心と体をもつ子

学びは小さな不思議から

校長 堀 俊司

先月の学芸会では、児童鑑賞日と保護者鑑賞日の両日、職員や子供たちに協力してもらいながら、私もマジック（手品？イリュージョン？）を披露させていただきました。

そもそも私がマジックに夢中になったのは小学生の頃で、目の前のトランプやコインの不思議な技に衝撃を受け、そのタネを知りたくてテレビを真剣に見たり、本を読みながら何度も試したりしていました。今回のマジックも、あの頃の「知りたい！」という気持ちの延長線上に、子供たちや皆さんを「驚かせたい！」という思いが重なったのかもしれませんが。



思い返すと、私は子供の頃から不思議なことが気になって仕方ない性格でした。「鉛筆を振るとどうしてフニャフニャに見えるのだろう」「かき氷をいっきに食べるとなんで頭がキーンとなるのか」「虹はどこからどこまで続いているのか」そんな問いが次々と浮かび、ワクワクしながら想像を広げていたことを覚えています。

しかし、これは特別なことではなく、子供というのは本来「知りたがりの天才」で、生まれつき好奇心のかたまりなのだと思います。身の回りのものに手を伸ばし、言葉を覚えると「なんで？」「どうして？」を繰り返しながら世界を広げていく。この「知りたい気持ち」が成長を引き上げる大きな力なのだと考えます。

日常の出来事に気付かずに通り過ぎてしまうのか、無関心で終わるのか。それとも「おもしろい！」「へえ！」と心が動くのか。その違いが、学びの深さやその後の成長に大きく影響します。「変だな」「どうしてかな」という素朴な疑問こそが学びの入口であり、子供たちはそこから自分なりに確かめ、調べ、世界を広げていきます。これは単なる勉強ではなく、「分かった！」という喜びが次の学びを生むことで、とても大切な経験です。

ただ、疑問をもつにはエネルギーが必要です。大人が先回りして答えを与えすぎると、子供が考える前に話が終わってしまい、好奇心の芽が伸びにくくなることがあります。だからこそ、「どう思うのか」「一緒に見てみようか」と、急がずゆったり寄り添いながら考える時間を大切にしていだけたらと思います。

本校の教育目標「自らすすんで学ぶ子」は、こうした好奇心を大切にるところから始まります。島の自然や暮らしには、子供たちの「なんでだろう？」を刺激する素材があふれています。火山、海、風、生き物、地域の歴史や仕事、そして、人。教科書には載りきれない「本物」がすぐそばにあります。これからも、日常の不思議を子供たちと共に味わい、調べ、考え、試し、伝える学びを大切にしていきたいと思っています。好奇心にあふれた人は、大人になっても日々をいきいきと楽しみます。お子さんのちょっとした「なんで？」をぜひ大切に、温かく見守っていただければ幸いです。

今年も保護者の皆様、地域の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。寒さが厳しくなる季節、体調に気を付けて温かい年の瀬をお過ごしください。新しい年が、皆様にとって笑顔あふれるものになりますよう願っています。

◆学芸会◆

担当 吉川 敬祐

11月1日(土)の保護者鑑賞日には、多くの保護者の皆様をはじめ、地域や来賓の方々にもご参観いただき、ありがとうございました。今年のスローガンは「全員主役～みんなの心を一つに～」でした。どの学年も、一人一人が自分の役割に責任をもち、力を合わせて舞台を作り上げました。学芸会を通して、子供たちは「表現する喜び」と「協力の大切さ」を学びました。これからの学校生活でも、この経験をぜひ生かしてほしいと思います。



◆読書の取組◆

図書担当 濱田 良平

11月は『読書の秋』ということで、第2回ブックウィークを実施しました。地域の方々にもご協力いただき、朝は本の読み聞かせを行いました。今回も、担任以外の先生や地域の方と通して関わる大変貴重な機会となりました。また、図書委員会が企画した「本探しゲーム」に取り組みました。低学年、中学年、高学年それぞれに向けたお題にある本を探し、借りることでスタンプがもらえます。休みの時間の図書室は、いつにも増して賑わい、本を見つけて喜ぶ子供たちの声が溢れていました。ふだん読まない本やジャンルにも触れることで、読書の幅が広がることを期待しています。

◆12月・1月はじめの行事予定◆

・予告なしの避難訓練実施

12月の生活目標

「身の回りの整理整頓をしよう」

日	曜	学 校 行 事	下校バス		日	曜	学 校 行 事	下校バス	
			1便	2便				1便	2便
1	月	〈水曜時程〉	2～6年 13:20	1年 14:30	17	水	ユニセフ募金(～19)	全学年 14:30	
2	火		1・2年 14:45	3～6年 15:45	18	木	たてわり班遊び	1・2年 14:45	3～6年 15:45
3	水	持久走大会試走	全学年 14:30		19	金	クラブ活動⑧	2・3年 14:30	4～6年 15:45
4	木	持久走大会試走予備日	1・2年 14:45	3～6年 15:45	20	土	1年生は、金曜日4時間授業 下校バスは13:25		
5	金	第2回村学力調査 委員会活動⑧	2・3年 14:30	4～6年 15:45	21	日			
6	土	1年生は、金曜日4時間授業 下校バスは13:25			22	月	安全指導	1～3年 14:45	4～6年 15:45
7	日				23	火	SC	1～3年 13:25	4～6年 14:45
8	月	通級個人面談週間	1～3年 14:45	4～6年 15:45	24	水	給食終 大掃除4h SC	全学年 13:25	
9	火	図書本返却期限 4年社見(伊豆避難所)	1・2年 14:45	3～6年 15:45	25	木	終業式	全学年 11:30	
10	水	保護者会 SC	1～3年 13:25	4～6年 14:30	26	金	冬季休業日始		
11	木	SC	1・2年 14:45	3～6年 15:45	27	土			
12	金	ユニセフ集会 図書本5冊貸し出し開始	1年 13:25	2～6年 14:30	28	日			
13	土	小中高合同持久走大会	全学年 11:50		29	月	閉庁日		
14	日				30	火	閉庁日		
15	月	振替休業日			31	水	閉庁日		
16	火	予備日※延期の場合は全校3時間(バス13:25)	1・2年 14:45	3～6年 15:45					

※始業式 令和8年1月8日(木) 下校バス全学年11:30